

發行兼編輯人 川崎文治

福島縣石城郡磐城町十一番地 印刷所 本社専屬 磐陽社

定価 一部金貳圓 廣(五號)十二行 休(日曜)大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五  
 郵税 五厘 料(字詰一行)日刊 祝日ノ翌發行所 常務 毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日五十二月九

常 警 論 壇

議會政治の改善 (四)

政界通人

然るに今一つの共存共榮の精神は遺憾ながら我が國の自治團體に於ては未だ甚だ發揮せられてゐないので之には積極的に一段の努力を要するのであつて例へば教育設備を完全にするとか生産機關を改善するとか衛生設備を十分にするとかその地方の特殊の事情に應じて適當なる施設を行ふといふことが自治體自身の發達を期する所以であると

時に國家の發展を促す有力なる原動力となるのである最後に此自治體が其の使命を完ふする爲に最も大切な事は政黨政派を全く超越するといふことである從來各種の自治團體の聲明する所と其實行する所とは往々にして一致せざるものが尠くない例へば自治團體の名を以て衆議院議員の候補者を推薦するといふが如きは數次見る所であるが斯くの如きは自治團體そのものが一種の政黨化せるのであつて自治團體そのもの、精神を胃潰しこれを悪用するものといはねばならぬ(完)

常 警 毎 日 新 聞

自 彊 術 に 入 り し 動 機 と 所 感 (一)

田 卷 榮 一

その頃までの私は非常に虚弱な體質で、性來の腺病質といふのでせう、十五六才頃までに三回程頸部の淋パ腺の切開手術を受けたほどで、爾後醫者の注意で健康を得たものの、徴兵検査の時は合格ではあつたが身長五尺六寸一分といふのに體量は十五貫内外でひよろ／＼した胸圍の狭い、みすばらしい體格の所有者だつたのです。(つづく)

第二回國勢

調查紀念

特 價 提 供

「コサツク」萬年筆は……信用益々高く……賣行き愈々飛ぶが如し……

使へば使ふほど……だん／＼書きよくなる……國際的として

御入浴も御隨意です御散歩の折には是非従來同様御運び御風味の程を御願いたします

牛豚 氷

石川亭

平町田町電話四十三番

代價拾錢 藤田家傳

平町田町電話三六番

目丁三町平城磐

舖 本

所作製倉高

電話四拾番

和洋銅鐵 釜屋商店

磐城セメント會社特約店

釜屋商店

磐城平町五丁目電話一九三九番

鳥肉販賣業

品質の優良 注文の品を速に御願ひ致し

安近の品を致し 安近の品を致し

致速 致速

釜屋商店 大谷保太郎

平町田町電話四十三番

吉田眼科醫院

御入浴も御隨意です御散歩の折には是非従來同様御運び御風味の程を御願いたします

牛豚 氷

石川亭

平町田町電話四十三番

和洋銅鐵 釜屋商店

磐城セメント會社特約店

釜屋商店

磐城平町五丁目電話一九三九番

外務員募集

公債、債券高價に買入ります

福島縣共榮無盡平代理店 現物買株式問屋

大谷保太郎

平町南町公會堂角電話三四四番

磐城セメント會社特約店

釜屋商店

磐城平町五丁目電話一九三九番

漆器指物

和

目丁一町平 電話四〇五番

秋風が立つて参りまして夜具のお手入は今です!!皆様の御便宜をはかり

布團縞。綿の特賣

いたしませう

各品は親切に價は勉強

丸又久野商店

平町三丁目

カフエースズラン 電話一四五番

黄金神社

金華山御参詣に便利な船

△塩釜	午前六時五分	金華山	午前九時五分
△金華山	午前九時五分	着	午後一時五分
△金華山	午後四時五分	着	午後二時五分
△女川	午前七時	着	午前十一時
△石巻	午前七時	着	午前十一時
△石巻	午後二時	着	午後六時
△石巻	午後六時	着	午後十時
△石巻	午後十時	着	午後二時
△石巻	午後二時	着	午後六時
△石巻	午後六時	着	午後十時
△石巻	午後十時	着	午後二時

石巻廻り自動車汽船賃共金參圓

漆器指物

和

目丁一町平 電話四〇五番

### 崖下の焚火に墜落

#### 濱尾議長大火傷

生不動の身を救はれたが  
生命は危篤である

(本日東京電話) 樞密院議長濱尾新男爵は昨日午後三時頃小石川區兼谷町自邸の崖上よりかけ下の焚火の中に墜落し全身生不動となりて苦悶中を救はれ帝大病院に入院したが全身に大火傷を負つた事とて生命覺えないであらうと云ふ

### 母性保護の意味で

#### 女教員の産前後には

代用教員を雇ふがよいと

#### 大越郡視學語る

母性保護の意味から女教員の産前後に對しては一定の休養を與へる事になつて居るがそれが現在どんな風に行はれてゐるか殊に

#### 女教員

の休養してゐる間その組の授業は遺憾なく補充されてゐるかどうかが石城郡學務局では過般各小學校に對して女教員の數十三年度における分娩件數休養時間女教員補充方法その他

#### 参考

なるべき事項等につき詳細な調査を行つたが右につき大越郡視學は語る「休養日數は産前二週間産後七週間合せて九週間まで許す事になつて居るから約二ヶ月の間はその教員の擔任して居る組は留守になる譯であるそれでこれを

至り天候回復した結果非常に良好となり昨年より反當り約二斗の増収を見込み全収入高は一千二百八十石と計算して居る

### 常警各炭礦の

#### 合同説が益々有望

鑛炭合同に刺撃されて鑛區の統一其他

常警全炭鑛大合同問題はかねてから起つて居る事であるが過般の鑛城、茨城採炭合併に刺撃されて同問題はこれまでよりも一層

#### 眞劍味

をおび來つたので關係各方面から多大の興味と注意をひいて居るがこの問題の基調となつて居る點は二三大炭鑛の大株主が共通であるといふ事であるが外に先づ

#### 無煙炭

鑛と合同しこれに續いて有煙炭合同を行はんとするものであるその條件は隣接鑛區の統一及び各社の粉雜炭を利用して發電所を起し電力の自給をはかりまたは運輸機關の共同經營節減の方法を講じ

### 平稻作良好

#### 反當り二斗増

平町役場にては過般來農會と共に米作豫想を調査中であつたが本年は植付後天候良好で發育も佳良であつたが開花間際に於て思はじからぬ天候に際會したものでその收穫に影響あるものと配慮してゐたが更にその後



家庭欄

### 秋の抜毛の手入れ

(下) 熱い油を地肌塗りましたら其まゝ一晩すてゝおいて翌朝洗ひ落します。また一晩おく代りに蒸したタオルを

### 弓術月夜會

石城郡三坂村青年副團長箱崎憲一君は自宅庭に矢場を造り休日毎日青年を集めて弓術を練習する月夜會を組織した

### 生産費

の低下をはかり一方においては出炭の制限共同販賣等を計りたいといふにあつて時節柄共鳴する者多く近く交渉が行はれる模様である

### 稲の刈取期を

早めにせよ 乾燥も忘るな 石城郡の産米は收穫期に於て晩秋盤等の關係で農家の勞力分配が圓滑に行かないため水田作業を遅延させる傾向があり

### 鶏泥棒捕る

好問村にて 住所不定山形縣最上郡東小國村大字木城字十日町東小岡野倉次郎(三)は石城郡好問小川方面にて鶏數十羽を窃取し廿四日好問村を徘徊中鳴原巡査に捕はれた

### 耳の兔

本籍と親を忘れた男 二十四日東京府八丈嶋大酒門村小川直四郎方鈴木桂(三)から岩手縣警察部へ私の本籍を調べて下さいと云ふ變つた依頼狀が舞込んだ同人は十一の時東京に出で轉々十數年間の生活を續けて八丈嶋へ落着いたものであるが親が戀しくなり記憶を辿つて調べると岩手縣の一ノ關生れらしいので親さがしを願ひ出た者である

### 自動車營業を許可するな

一人力車夫の願ひ 今日本署に人力車夫十數名が出頭して平驛前に自動車停留せしめない事今後自動車營業を許可しない事等に就いて陳情した何れも聞き届け難い注文ではあるが不景氣の眞最中機械文明に追ひまわられて行く彼等の哀れな姿に同情した内勤部長は「ヨシ／＼承知した」となだめる様にして引き取らせた

### 名法官

云々 長崎村 崎川

本社長崎川崎文治外同業數名が赤井村公金費消し問題に關し、若松村長外數名より名譽及び信用毀損の告訴を受けたが宮崎檢事の裁斷に基き告訴取下げとなり解決を告げた事は既記の通りであつて本日の「福島新聞」紙上に掲載された川崎本社長の同告訴事件に直面しての感想「名法官と云ひたい人」を轉載すれば左記の如くである

余は文章労働にたづさはる事十餘年、その間幸にして未だ一回も筆禍を蒙つた事がなくいさゝか自慰的な

誇りの禁じ得ざるものがあった、然るに今回端しなくも赤井村の事件に依り名譽及び信用毀損の故を以て訴へられ、被告となつたのであるが、それが唯單に一種の職業的過失である云つた調子でフンと鼻であしらう氣持になつたのは自分ながら無理のない次第と思ふ故に同事件に對しては自分の自己の天職を果す上に報道の責務を盡したものであつて假りにそれが、ひ毀罪を構成したとしても天職の前には忠實であつた以上是又止むを得ない事であると云ふ風に考へてゐたのであつた

然るに一度この事件に直面して宮崎檢事のアノ偉大なる風采の直射を受くるに當つては一種名狀と難き自責の念がヒシ／＼と身に迫るを覺えた、怪刀亂魔と云ふ形容詞がシツクリと當はまる宮崎檢事の取調べに會つた自分は森嚴其ものゝ中に芽ぐむ一種の温かさを感せず居れなかつた、例へばそれは慈母のふところを抱かれるが如き親しみである、斯かるふん圍氣に包まらざる自分としてはむしろいさぎよく罰せらるゝと思ひ残す處がないと云ふ様な氣持が油然と心の奥底からコ

ミ上げて總てを従順に檢事の前に告白する眞摯さがあつた

### 募集

文藝其他投稿を募集します

自動車營業を許可するな 一人力車夫の願ひ 今日本署に人力車夫十數名が出頭して平驛前に自動車停留せしめない事今後自動車營業を許可しない事等に就いて陳情した何れも聞き届け難い注文ではあるが不景氣の眞最中機械文明に追ひまわられて行く彼等の哀れな姿に同情した内勤部長は「ヨシ／＼承知した」となだめる様にして引き取らせた

ミ上げて總てを従順に檢事の前に告白する眞摯さがあつた

發行兼編輯人 川崎文治 印刷所 本報印刷部

# 常磐新聞

定部金貳錢 廣告費五錢 印刷費三錢 郵税五厘

日刊 休刊日 祝日 祭日 停刊日

電話 六三〇

刊夕日六十二月九

常磐毎日新聞  
自強術に入りし  
動機と所感 (二)  
田卷榮一

そして入隊後も始終持病の胃腸病に苦しめられ意氣と我慢で押し通し除隊の時は十五貫六百目程になつて比較的丈夫になつたと喜んで居た次第です。

其後家業につく様になつてから、又運動不足と不衛生から胃腸病に苦しめられて神経許りが鋭くなつて、毎日々々しう／＼とした気分が續き、数年の間醫藥や胃腸薬の厄介にならない日とはなく、家内の人々からは

病の間屋だと笑はれる位薬づくめでした、そこで私自身としてもこれは積極的な健康法をとらなければならぬと考へ、いろ／＼の健康法から選擇してつたのが當時流行の岡田式静座法を毎朝行ふ冷水浴だつたのです、静座法の御蔭で一日と下腹はふくれるし三度の食事も落付いて喰べられる様になるし、これが静座法の効果なのかと一生懸命下腹に力を入れる稽古をしたものです、ところが世間では非常に効果を唱へられたのにもかゝらず、自分には體質に添はないのか未だ熱心が足りなかつた為め

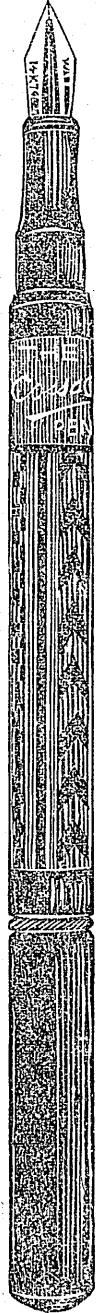
か、一向體質改善の實もあがらず、却つて腹に力を入れる爲めに重苦しい様な感じをますますかりました。

大正十年の五月大患で殆ど生命も危ぶまれ四ヶ月許りして回復したものの、さて其後の健康法についていろいろ／＼まどいまして静座法は自分に對して左程の効果もない様に思ふし、テニスをやると此の病弱の體では進んでやる氣にもなれず、とやこう迷ふてゐる時、一寸浮んだのが先年實業の日本で宣傳された事のある自強術であつたのです

(つづく)

第二回國勢  
調査紀念  
特 價 提 供

「コサツク」萬年筆は……信用益々高く……賣行き愈々飛ぶが如し……



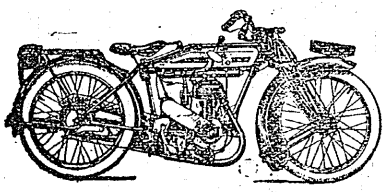
目丁三町平城磐  
舖 本  
所作製倉高

の位本質實  
は具家  
通町田町平  
店木材田吉家  
部具家  
番二五三話電

ルトーモ  
電氣機械器具各種材料販賣  
電燈電力工事設計並ニ請負  
製作ハ日立製作所  
販賣ハ磐城工業商會  
株式會社日立製作所特約店  
東京電氣株式會社特約店

器壓變とルトーモ  
すまじ致を理修の  
目丁四町平線警常  
番八一一話電  
會商業工城磐  
助治佐村中

行流新最秋今  
子帽・傘洋・物洋  
タシマヒ揃山澤ガノイ安  
部 品 洋 谷 大  
大谷時計店  
平町三丁目電話十九番



時代の先驅者は  
オートバイ  
を御利用下さい  
御買入りの方には熟練するまで無料に貸し致します

○ハイレグビットン  
○インデアンスカート  
○ビーターエスエ  
○エーゲーエス  
○レビース

東北代理店  
織田商店  
自動自動車部  
電話 五三三二

開公篇名大マネキ國帝

剛勇無双  
關口彌太郎  
風離德・嵐笑三・坂本豊昇共演

現代流轉悲曲  
夫婦船頭  
松本泰輔・鈴木信子共演

珍喜劇  
夜明まで  
岩井竹録・中村獅歌平  
「明日晝有ます」

有聲座  
電話四四六番

内小兒科  
淋病科  
梅毒科 (需應院入)

平町紺屋町  
藤沼醫院  
電話 五〇七番

品質優良  
所米精内関  
番〇六一話電出呼 町橋長町平  
スマシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文社御  
スマ顯シ試御ハ度一非是

福島縣平町  
鹽屋山崎本店  
電話 一〇番  
營業部専用一〇番  
一般用二七番

上野上車坂町四三  
東京支店  
電話長淺草五七二八番  
振替東京六八三一二番

業開賣販肉鳥  
致賣販く安をのをもるな良優の質品  
迅拘不に近遠は品文注御すまじ  
すまじ致願御速

側堂音觀り通裏屋釜  
菊 鳥

### 平便郵局にて 集合貯金を奨励

#### 小松局長が大努力の勧誘

平便郵局では政府に於ける勤儉貯蓄の方針に基き集合貯金を奨励すべく局員を督勵して極力工場、會社、銀行、學校等、各集合團體に勧誘をなし二三學校にては現に申込みをなした向もあるが右に就て小松平局長は語る「個人としての貯蓄よりも團体的の貯蓄を奨励する譯だが如何に」

### 當局の 宣傳宜しき

を得ても思ふ様に徹底されずそれが爲め過般來團體に向つて極力勧誘の方法を講じつゝあるが現在在學校以外二三の申込みあるだけで前差頗る

### 心細い 然し今後一

層の努力をおします多數の加入者を得る覺悟である」云々

### 里芋に…… 花が咲く……

#### 石城分場にて 不思議な現象

本縣農事試験場石城分場の二畝歩の早生里芋畑の三十株に去る廿日以來株の中心部から筆狀肉穂の黃褐色の苞に雌蕊紫の花を開いたので場員はアツとばかりおどろいてゐるが廿三日本場高木技師が濱通り地方視察の途餘り珍らしいので持ち歸

### 金比羅祭り

#### 明廿七日に

石城郡湯本町金比羅神社の例祭は明廿七日である

### 營林署主催の 松茸狩り

#### 發育が良い

秋の彼岸も終り茸狩り紅葉狩りの季節となつたが平營林署では來たる十月十一日の日曜が恰度茸狩りに最もよいといふので石城郡大野村玉山鑛泉から十町ばかり樹齡百年内外の松が鬱蒼とじてゐる大野官有林内で茸狩り會を催し會員百名を募集することとなつた昨年は一人平均七八匁の穫物があつたが今年は雨が多いので茸の發育はきつとよいといふから山を警戒封鎖してゐる

### 白土八幡祭典

石城郡飯野村大字北白土三島八幡神社は廿日例祭を執行し

### 御輿の渡御ある由 永戸健康診断 ハラチブス發生

#### 石城郡永戸村大字下永井に

### 米作二萬石增收豫想

#### 土用後に天候順調の爲め

石城郡に於ける米の豊作は屢報の如く昨廿五日集計された各町村の報告による第一回の  
收穫豫想 は水稻十萬八千七百四十五石陸稻三千五百五十石の十七萬千六百四十六石で昨年の實收十五萬五千廿六石に比し二萬千五百廿石約一割四分の增收であつて町村によつては赤井の如き

### 石城郡の調査

作を示し收穫豫想の最高では草野の九千八百五十石勿來の八千五百五十一石次は磐崎の七千九百廿二石が優なるものである

### 抱合て飛込

#### 情死の失敗

二十四日午後四時頃石城郡大浦村字仁井田浦海岸に三十歳前後の男女が投身自殺を圖り死に切れず苦悶中を折柄通行した漁夫新妻某が発見救助したが男は同郡四倉町雜貨商藤間三郎(三)女は同町大場まつ(八)と判明した兩人は三ヶ月前より情を通じたが男に妻子あるため夫婦になる望みなくこの舉に出たものであるが今までも再三短刀自殺や鐵道自



靴の保存と手入れ

靴を長く保存するには水に濡れた後を最も念入れにしなればなりません。濡れた後はきつと乾いた布で拭きとるか或は陰干にして乾かし決して火に當たり日光にあて、乾かしてはいけません。すると靴が固くなりあかざれが切れるからであります。そこで生乾きの時分に保革油かテレメン油を塗りよく摩擦して後、靴クリームを塗るとよろしいのです。保革油とかテレメン

### 今年冬の服

#### 新しいがルイタス

朝夕の涼しさに男洋服もそろそろ夏着から冬着の準備にとりかゝる時が來た、羅紗が原料高でこの冬は一割位高いが心や裏地やボタン等の附屬品が一割は安くなり、その上職人の手間賃が五分がたは下つたので出來上り値段は昨年と大差ない程度である、目立つて變つたのはスタイルで

### 上着の

エリのかへり巾がひろくなり胴でしまつてケマハシが小さくなつて丈は長めになり、そのた

### 秋刀魚漁

#### そろそろ近づく

本縣郡下に於ける今夏の鯉漁は昨年中絶して居るが大體前年より豊漁であつた爲め近年打續いた不漁の痛手を挽回し得た事として各濱と

### 馬車軌の美譽

#### 石城郡玉川村大字住吉街馬車營業者高萩新吉外六名は同村字堀町道路が非常に破損したるを修繕したと

### ロープ窃盜

#### 警城炭礦から

平町鎌田町居住山形縣生れ土工太田藤造(三)同町居住西白河郡生れ土工瀧田留藏(三)の兩名は共謀して昨年九月及び本年六月の二回に亘り石城郡飯野村荒川地内の警城炭礦ボーリング作業場よりワイヤロープ七百尺(價格三百五十圓)を窃取せる事發覺廿五日平署安田刑事に自宅にて逮捕さる

### 募集

#### 文藝其他投稿を募集します

玉川青年競技 石城郡玉川村青年團にては去る廿三日總會終了後警中運動部選手十五名指導の許にマラソン其他の運動競技あつたと

### 平町人事

出生  
△南町四一丸山伊之吉氏長男一郎  
△新川町五菅野邦衛氏三女榮子  
△長橋町一七今宮喜一郎氏三女サ  
△女子